

議長に行木三郎議員

副議長に高橋忠議員を選出



議長 行木 三郎



副議長 高橋 忠

就任にあたって

私どもこのたび山武市議会議長並びに副議長に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、新たな決意をもって、公平・公正な議会運営のために努力・邁進していきたいと存じます。

ご承知のとおり、地方を取り巻く経済・社会情勢は、少子高齢化を始めアメリカに端を発する金融危機による雇用問題など、今もなお大変厳しい状況下にあります。本市におきまして、喫緊の課題で

あります国保成東病院の経営問題など、さまざまな重要課題が山積いたしております。

市議会は、市の意思決定を行う議決機関であると同時に、執行機関の監視機関でもあり、市民の皆さまから負託された議会の果たすべき責任と役割はますます重要なものとなっております。

私どもとしましても、山積する諸課題の重要性を真摯に受けとめ、改めて責任の重大さを認識するとともに、「市民が潤いを感じられる活力ある山武市」になるよう最善をつくす所存であります。

これからも、議会だより等を通じて、本市議会の情報を市民の皆様に発信して参りたいと考えておりますので、皆様のさらなるご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

縦務常任委員会

3月3日開催

付託案件と審査結果

- 議案第2号 (原案可決)
- 議案第3号 (原案可決)
- 議案第4号 (原案可決)
- 議案第5号 (原案可決)
- 議案第12号 (原案可決)
- 議案第13号の一部 (原案可決)

○ 議案第14号の一部 (原案可決)

○ 議案第15号 (原案可決)

○ 議案第16号 (原案可決)

○ 議案第20号 (原案可決)

○ 議案第21号の一部 (原案可決)

○ 議案第22号の一部 (原案可決)

○ 議案第23号 (原案可決)

○ 議案第24号 (原案可決)

○ 議案第28号 (原案可決)

委員会質疑要約(主なもの)

● 議案第13号について

Q 定額給付金給付事業費補助金9億282万8千円計上されているが、定額給付金給付事業を実施し、どの程度の経済効果があるか。

A 効果は、全く未知数ですが、プレミアム付きお買物券を発行することで、地

域振興策の1つにはなると考えています。

Q 国庫支出金の地域活性化・生活対策臨時交付金の3億5千778万2千円について、具体的にどのような事業に使われるのか。

A 主な事業として、日向小学校校舎耐震補強並びに外壁防水等改修工事、洗心館耐震診断事業、連沼中央会館耐震診断事業、鳴浜保育所耐震診断事業、学校及び幼稚園地デジ対策事業、木質バイオマス活用推進事業などです。

Q コンビニ収納の進捗状況は。

A 山武市としては、独自で実施せざるを得ない状況で、平成22年度の実施に向けて作業を進めていく考えです。

Q 議案第14号(事業勘定)について
財政調整基金積立金が増額補正されたが、平成20年度末の見込み額は。

A 基金積立金は10億4千760万円の予定です。

Q 議案第21号について
防災行政無線整備事業の今後の予定は。

A 今年度中にデジタルの親局の設置が終了する予定です。時報と定時放送につ

いては、6月頃までに一本化して放送する予定ですが、地区別放送は地域の状況に対応できるよう今後、地域審議会や区長さんからも意見を聞きながら取り組んでいく予定です。

Q 議案第22号中(事業勘定)について
平成21年度の国保税をどのように検討しているのか。

A 財調の取り崩しと繰越金を財源とする予算を見込み、国保税の増額は極力避ける考えです。

Q 議案第24号について
保険料の滞納者に資格証明書は発行されるのか。

A 保険料普通徴収の1年を超える未納の方については、広域連合から資格証明書が交付されます。また、保険料や医療費の支払いが困難と認められる場合は、短期被保険者証により対応できます。

文教厚生常任委員会

3月4日開催

付託案件と審査結果

- 議案第6号 (原案可決)
- 議案第7号 (原案可決)
- 議案第8号 (原案可決)
- 議案第11号 (原案可決)
- 議案第13号の一部 (原案可決)